



奈良県 JET 青年連絡協議会第 49 回イベント 「インターナショナルスポーツデー」

2015 年 4 月 25 日（土）、奈良県 JET 青年連絡協議会(奈良 JETNet)は第 49 回イベント「インターナショナルスポーツデー」を馬見丘陵公園で開催しました。

奈良 JETNet は、平成 13 年 8 月の設立以来、国際相互理解を深める国際交流事業の企画と運営に取り組んでいます。奈良県庁に勤務する国際交流員(CIR)5 名が委員を務め、奈良県内の JET プログラム参加者がメンバーです。今回のイベントには県民の方 47 名が参加され、26 名の JET 青年と一緒に、春の馬見丘陵公園で世界のスポーツやゲームを通じて交流を深めました。

当日の空はどこまでも青く澄み、快晴に恵まれました。午前 10 時に近鉄池部の近くに集合。公園を貫く緑道を参加者と JET 青年と一緒に歩き、集いの丘まで向かいました。開会式の後、赤・青・緑・黄の 4 チームに分かれた JET 青年と日本人参加者は 4 月から新規採用された韓国国際交流員李 鎬善の説明に従い、グループで「I am ground」という韓国風アイスブレイクアクティビティに入りました。

アイスブレイクの後、11 時からキャプチャー・ザ・フラグと言葉探しのゲームを行いました。2 グループに分かれて、日本の「警泥」に似た海外でよく知られたゲーム「キャプチャー・ザ・フラグ」と、1 つの言葉が書いてあるカードを手に持ち、その言葉と対をなす言葉を探す交流ゲームを、30 分ごとに交合に楽しみました。

12 時からは、昼食の時間とし、JET 青年と日本人参加者が混じり合い、会話を楽しみながら食べました。食後は、バレーで遊ぶ人もいれば、引き続きに話に花を吹かせている人もいらっしゃいました。

昼食後の部門では参加者全員で 4 つのゲームを楽しみました。それらは、ル・ベレというフランス風帽子取りゲーム、音楽を流しながら遊ぶ中国のハンカチ落とし、英語と日本語を交えた伝言ゲーム、トマトというフランスのボール遊びでした。トマトでは、参加者が円になり、開いている自分の足をゴールとし、ボールが通らないように組んだ手を使って、他の人のゴールを狙う遊びです。各チームは順番に各ゲームで 20 分間程度遊びました。

以上の 4 つのゲームを終え、少し休憩をはさんだ後、ドッチボールを行いました。水分補給をはさみながら、15 分間程度チームを変えて行いました。

ドッチボールの後にアンケートを取り、閉会式を行って、集合写真を撮影しました。今回のイベントでは、適宜休憩も挟み、幅広い年齢の方に楽しく遊んでいただくことができたと思います。

参加者に対して行ったアンケートでは、「JET 青年との交流はとてもよかった」と答えた人が 90%で、今回のイベントが、多くの参加者にとって良きイベントに終わったことがわかりました。

今回イベントの感想（アンケートより抜粋）：

- 「初めは緊張していた子供たちが、国や言葉など関係なく、いろいろな人と仲良くして楽しんでた。」

- 「いろんな人と交流ができてとてもいい経験になった。」

- 「知らないゲームがたくさんあって、面白かった。」

今後も、草の根のレベルから奈良県の国際交流を促進を図り、多くの方に参加していただけるような充実したイベントを企画していきたいと思えます。参加者および開催にご協力いただいた皆様、本当にありがとうございました。

